

サッと取り出し

ピッと使える



サピカ SAPICA 活用法

主に地下鉄の乗車カードとして利用されているサピカが、より便利になります。
このページでは、サピカの利用範囲の拡大や乗車カード以外の使い方について紹介します。






このページに関する問い合わせは、営業企画課 ☎ 896-2719
(電子マネーはIT推進課 ☎ 211-2184、地域ポイントはプロジェクト担当 ☎ 211-2136)

知る

SAPICAって何?.....

札幌圏の地下鉄・バス・市電で利用できるICカード、^{※1}サピカ。公共交通での利用以外にも、電子マネーとして買い物などに使える便利なカードです。

※1 バス・市電での利用は6月22日(土)から。

カード読み取り部にタッチするだけ	地下鉄・バス・市電でポイントがたまる	ポイントで地下鉄などに乗る
改札機や運賃箱で運賃を自動的に精算。サピカ定期券の乗り越しも、 ^{※2} チャージしておけば、タッチするだけで利用可能。 	地下鉄・バス・市電では、サピカ利用金額の10%がポイントとしてたまります。 10% POINT	地下鉄・バス・市電の降車時に、運賃以上のポイントがたまっている場合は、ポイントから自動的に支払われます。 
繰り返し使えて環境に優しい	便利なオートチャージ	紛失しても再発行できます
^{※2} チャージして繰り返し使えます。定期券の継続購入の場合も、同じカードを繰り返し使えます。 	残額が所定の金額以下になったとき、改札機や運賃箱で自動的に ^{※2} チャージするサービスも(事前の申し込みとクレジットカードが必要です)。 	記名サピカとサピカ定期券は、万一紛失しても再発行できるので安心(再発行には手数料などが必要です)。 

※2 チャージ…サピカに入金することを「チャージ」といいます。地下鉄駅の券売機や入金機、市内のセイコーマートなどで入金できます。

どこで
買えるの?

地下鉄駅の券売機などで購入できます

地下鉄駅の券売機や定期券発売所に加え、6月22日(土)からはバスの営業所・ターミナル窓口でも購入できます。発売額は大人用、子ども用ともに2,000円。発売額には、カードの使い捨てを防止するための^{※3}預り金500円が含まれており、カード利用可能額は1,500円です。 ※3 預り金は解約(払い戻し)時にお返しします。

6月22日(土) 8時から

記念SAPICAを発売!

バス・市電での利用開始を記念した数量限定のサピカを発売します。

発売場所地下鉄大通駅定期券発売所ほか 発売金額2,000円(利用可能額1,500円、預り金500円)



10,000枚
限定!!
1人3枚まで